

年次支部ニュース

第6号

特集

祝 第25回ホームカミングデー

昨年(第24回)のホームカミングデーより



年次支部協議会代表幹事就任ご挨拶

大学を支える学員会を 強力な組織に

年次支部協議会代表幹事

白門45会支部長 相場有二



この度、年次支部協議会の代表幹事に推薦され就任致しました。

平成10年に45会支部に入会し充実した学員生活を過ごしていましたが、平成24年7月総会で45会支部長に就任しやっと支部長に慣れてきたところで、年次支部協議会の代表幹事という大役を果たさねばならない立場になりました。年次の支部長は会員全体が同期ですので気楽で楽しいのですが、年次支部協議会では各支部の有力者の方々が集まっており、緊張しています。

学員会は、年次支部、地域支部、職域支部で構成されており、年次支部は状況が変わっても、一生帰属することが出来ますし、年齢と共に活

動する会員数が減ってくるという問題はありますが、活動している皆さんは若々しく、若い年代の年次支部以上に活発に行動している支部が沢山あります。

また、私は地域支部の白門会へも3支部参加しておりますが、年次支部には参加されていない立派な人に出会うことも良くあります。学員会の中で年次支部は骨格をなすものと思いますが、皆様、年次支部だけでなく地域支部、職域支部にも多くの方にご参加いただき、学員会を強力な大学を支える組織に育てましょう。今回、学員会の副会長に平成2年卒の山本卓氏が就任し、平成年次組織の強化に力を発揮することを大変期

待しております。

10月23日のホームカミングデーには東北大震災で卒業式の出来なかった2010年度卒業生に招待状が出されることになっており、より活発な年次として育つことをお手伝いさせて頂きたいと思っております。母校の発展のためには、入りたい大学、入らせたい大学、魅力ある大学になる必要があります。CHUO VISION 2025を強力に実現させなければなりません。大きな中央大学をさらに飛躍させるには、大きな資金が必要です。年次支部協議会は白門飛躍募金推進に力を入れます。ご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

第25回 中央大学

様々な祈りを込めたスペシャル企画

ホームカミングデー運営委員会
委員長 林 勘市
(S48卒)



学会年次支部の皆さま、いつも大学の発展のため大きな力を発揮していただき、大変感謝しています。

さて、昨年の本学創立130周年を祝うホームカミングデーはお陰様で来場者数が4400名に達し、大好評でした。今年も第25回目という節目のホームカミングデーに相応しい大変楽しみな企画を取り揃えることができました。

その目玉となるスペシャルイベン

トが、5年前の東日本大震災の影響で卒業式典を経験できなかった2010年度卒業生に送る「卒業記念式典～5年後の再会」です。その式典中に本学卒業生によるサプライズ企画も用意しています。

また、今年8月東宝系全国封切りの「君の名は。」が大ヒットし世界的に注目されている新海誠アニメ映画監督が来校し、「言の葉の庭」作品の上映と講演をさせていただきます。

ほかに、蓮池薫氏とNHK解説副委員長島田敏男氏の対談、藤原正和駅伝新監督激励会、誰でも参加できる白門駅伝大会等、スペシャル企画も盛り沢山です。

さらに、今年は熊本でも大地震が発生しました。12年前の正に10月23日に発生した新潟県中越地震による甚大な被害の中から復興した山古志の錦鯉に、平和な暮らしと大学の発展の願いを込めて、中庭の池に放流します。

2011白連会の皆さまにとって、今回のホームカミングデーへの出席により白門同期の絆をより一層深め、母校愛を再確認する場になりますことを祈念し、多くの皆さまのご来場を歓迎いたします。

開催日時 2016年10月23日(日) 10時～16時30分

開催場所 中央大学多摩キャンパス



開会式 10時～11時00分
9号館(クレセントホール)

- 2010年度卒業記念式典～5年後の再会～
- 親子三代表彰
- 中央の絆(学員各支部が幟旗を掲げて集合)

11:30～13:30 2010年度卒業記念パーティ Cスクエア

12:00～13:00 白門41会支部卒業50年学員会懇談会 ヒルトップ

記念企画 〈講演〉新海 誠アニメーション映画監督(1996文卒) スペシャルトーク&作品上映会

13:30～15:30 9号館(クレセントホール)

〈対談〉蓮池 薫氏(2008法卒)に聞く～インタビュー 島田敏男氏(NHK解説副委員長)(1981法卒)

13:00～14:00 8号館大教室

〈対談〉藤原正和陸上部駅伝監督(2003文卒)に聞く

14:00～15:00 8号館大教室

〈錦鯉放流式〉

12:30～13:00 中央の池

〈落語〉寄席の世界を楽しむ ■柳家小団治(S42卒) ■桂やまと(H11卒)

13:00～15:30 ■春風亭朝也(H14卒) ■林家つる子(H22卒) ■田邊凌鶴

メイン企画 12:45～13:25 村松芸能技塾ライブ

13:30～15:35 中大生による熊本地震チャリティライブ

スウィングクリスタル、和太鼓、タップダンス、応援部

16:00～16:30 福引大抽選会 他 盛り沢山企画

ホームカミングデーのご案内

5年後の再会

2010年度卒業記念式典

2011白連会支部

支部長 沼田 由紀



2011白連会支部沼田支部長と役員の方皆さん

ホームカミングデーの特別企画として、この度2010年度卒業生の卒業式が開催される運びとなりました。東日本大震災により、2011年3月に予定されていた同年卒業生の卒業式、及び年次支部「白連会2011支部」の設立記念パーティーは中止となりました。翌年に駿河台記念館で支部設立総会を開催いたしました。卒業式という形は叶っていませんでしたが、5年越しとなる卒業式が今回実現することとなります。

本企画を通じ、改めて中央大学の繋がりの強さを感じております。企画の意見交換会の場では初めて顔を合わせる会員の方ともすぐに話が弾

み、まるで旧友だったかのように過ごせるのは、母校で同じ時を過ごした卒業生同士だからこそだと思います。また、大学や学会の皆様から懇切にいただく温かいご支援の数々など、中央大学を軸に広がる繋がりと絆の深さを実感いたしました。この場をお借りし、本企画にお力添えをいただきました各関係者の皆様から心からの感謝を申し上げます。

2011年卒業生が会員としての自覚と誇りを胸に社会で飛躍する上で今回の卒業式典を活力とし、今後は中央大学・学会・支部の皆様への恩返しが出来ますよう精進してまいります。

白門駅伝大会

11:00~16:00

陸上競技場&クロスカントリー

母校で走ろう。タスキをつなごう!

「チュー玉子」も乗るよ!!

ホームカミングデー特別企画 第1回 白門駅伝大会

HAKUMON EKIDEN

日時 2016.10.23 sun 11:00~15:00
会場 中央大学 多摩キャンパス 陸上競技場 特設コース約1.1km

募集期間 平成28年 7月1日(金)~ 9月30日(金)

■電子ラン(小学生以下のお子様とその保護者)・・・1,500円/組
■白門駅伝リレーマラソン(卒業生・父母・教員・学生一組)
■4人以下のチーム・・・1,000円/人、5人以上のチーム・・・3,000円/人

主催 中央大学学生会

中央大学

《年次支部出店案内》

白門44会

①白門りんごの会

(青森さんのへ梅内組合)

- 今が旬
青森さんのへりんご販売

②会員日華友好会

- 台湾に桜を植樹



今年の9月
りんご交流旅行会実施

白門48会

中村屋カレー販売

- 1コインで中村屋オリジナルカレーを!
スパイシーチキン&ビーフの2種類



昨年第24回ホームカミングデーにて
酒井総長学長と共に!

ホームカミングデーに寄せて

中大の、中大生による、中大生のための落語

白門57ネット

支部長 浜田 英明

57ネット支部では、本年6月25日(土)に林家つる子さん二ツ目昇進祝いで開催された落語会から名称を「江戸落語を楽しむ会」より、「中大落語会……中大の、中大生による、中大生のための落語」に変更致しました。

「中大落語会」は中大駿河台記念館の1教室を落語会場へと半日衣替えし、中大の教室にて、中大出(卒)の噺家さんによる、中大生時代の想い出話のエピソードから始まる落語であり、年1回ではありますが毎年開催しています。かつ、過去3回はすべて中大の噺家さんの昇進および受賞に伴う「オメデトウ」の気持ちをOB・OGが共に共感する感謝の場として実施されました。

約10年前の当初の頃は、57ネット支部の会員だけを対象としたごんまりとした落語会として柳家小団治師匠をお招きし、平成17年7月に産声を上げました。次に三遊亭竜楽師匠(57年卒)と続き、3年前からは年次支部協議会の協賛を得て、桂

やまと師匠による「中大落研初の真打昇進祝い・中大生への真打お披露目落語」として実施しました。年次支部協議会の全面的なご協力を頂くことにより参加者も50名超まで膨れ上がり、落語会終了後の懇親会でも落研出身OBとの小話披露で、落語による懇親の最大の場となっていることは各年次支部、出版白門会の皆様の、落語を想う強い気持ちの一筋さに他ならないものと感謝の念に堪えません。

次回の「中大落語会」は、春風亭朝也さんの真打昇進の「オメデトウ」として、平成29年7月22日(土)に開催致します。

「落語」がこんなにも中大の先輩・後輩を結びつけるものとは思わなかった……この言葉は参加者の皆様から頂いたものです。

57ネットはこれからも「落語と言えば57、57と言えば落語」を活動の柱と位置づけ、各年次支部の皆様「家族的情味」溢れる落語を開催して参りたいと思っています。



中大落語会

ホームカミング特別企画

世界で活躍する 中央大学OB・

皆さんは、今や日本国内の若い人達だけでなく海外のファンからも熱狂的な支持を得ているアニメーション映画の新星・新海誠監督をご存知だろうか? 宮崎駿監督に迫るアニメ映画界の逸材が中央大学OBに存在していたのに驚かされた。

現在上映されている映画〈君の名は〉と聞くと、年配世代は昔大人気だった恋愛映画を思い出す人も少なくないと思う。現代版〈君の名は〉も、上映1週間で観客動員数1位となる程の大人気アニメ映画なのである。

中大卒業後、ゲーム会社でCGデザイナーをしていた新海氏は、14年前の2002年に自分の様々な悩みから解き放れたれる転機になったデビュー作〈ほしのこえ〉で宇宙と地球というとてつもない遠距離恋愛をする若い男女の心情を描き、数々の賞を受賞。

新海監督の描く作品の世界は、心を通わせながらも会えない、通じない、届かない若い男女の心のもどかしさの距離感、又心の通い合いを風景や情景を巧みに使いながら描き出す。その新海マジックが見事で、若者は勿論、かつて若者だった世代の心をも虜にする。彼の作りだす映像美は、背景の美しさにある。見る人の心を癒す夜景や雲、夕暮れの道など普通に人の記憶にある原風景を緻密に再現する作業により印象深い風景を作り出している。

〈君の名は〉の映画は3年ぶりの作品で、監督自身、毎日15時間を費やした大作である。

今回ホームカミングデーで、新海監督のスペシャルトークと前回の作

新海 誠監督 (1996年文卒) ご紹介

品く言の葉の庭が上映されるが、この作品は男子高校生と謎めいた年上の女性との心の動きを、様々な雨の変化で表現している。二人の距離が近付き本音で語る瞬間にはお天気雨、感情がぶつかりあう場面では激しい雷雨というように、背景をただの背景ではなく、人間の心模様として描いている。新海氏はモノローグにこだわり、自分が子供だった頃の純真な心を忘れず多くの人達に問い続け人が繋がっている意味を過去・現在・未来にわたって考えさせてくれる。劇場で多くの人涙がそれを物語っている。



是非、この機会に新海氏の世界をのぞいてみてほしい。

運営委員会での議論

地域支部代表委員(東京練馬区支部顧問)

石塚 康雄
(S50年卒)

今年も又ホームカミングデーが10月23日(日)に多摩キャンパスにおいて開催されます。

この日の為に我々24名の運営委員は2月より3週間に一度のペースで駿河台記念館において会合を重ねてきました。メンバーは大学から4名の常任理事、法学部長、副学長、総務部長他各部門の管理職員、学生会からは2名の副会長、年次、職域、地域、南甲倶楽部等各支部の代表、事務局等多士済々で、大学の力の入れ方が理解できます。

議事は林運営委員長を中心に進めています。時には議論が伯仲する事も当然のごとくあります。私自身のスタンスはごく単純で、たとえ誰の意見でも、学员又は大学の為になると判断すれば賛成します。又、ホームカミングデーは大学改革の中大のPRにも関係します。私自身、大学のPRという事が最重要と考えてい

るので、その方面の意見が出ると年甲斐もなくつい熱くなってしまいます。しかし私自身この委員会は皆で協力し合って何とか成功させようという気概は常に感じています。

昨年は大学創立130周年という事もあり4400名を動員できました。改めまして学员の皆様様に感謝申し上げます。今年は更に企画を強化し動員目標を6000名としています。

特筆すべきは、

- ①東日本大震災の影響で卒業式典を経験できなかった2010年度卒業生の皆様向けに卒業記念パーティの開催。
- ②世界的に注目されている、アニメーション映画監督の新海誠氏の講演会及び作品上映会、又蓮池薫氏へのインタビュー。
- ③藤原正和新駅伝監督激励会等
その他盛り沢山の企画を用意しております。

「中央を超える、中央へ

はばだけ、CHUO VISION2025」をコンセプトとして、大勢の学员の皆様のご参加をお願い申し上げ、学员の祭典に相応しく盛大に開催したく存じます。何卒、宜しく願い申し上げます。

様々なイベントを企画しました

第25回 ホームカミングデー
2016.10.23 (日) 10:00~16:00 (予定) 多摩キャンパス

中央を超える、中央へ はばだけ! CHUO VISION 2025

スペシャルイベント

- 2010年度卒業記念式典～5年後の再会～
- 新海 誠氏講演会&作品上映会
- 蓮池 薫氏&島田敏男氏の対談会
- 藤原正和新駅伝監督激励会
- 白門駅伝大会

イベント

- 開会式
- 親子三代(直系)卒業生の表彰
- 中央の絆
- 福引き抽選会
- 等身の世界を楽しむ
- ムラマン運動会講演会
- 学生団体によるパフォーマンス
- 学生ボランティア活動展
- 親子ボランティア
- 子どもコーナー etc

主催: 総務部
協賛: 学生法人中央大学
協賛: 中央大学学生会

お問い合わせ
中央大学学生会事務局
TEL: 03-3219-6172
TEL: 03-3219-6175

お問い合わせ
中央大学学生会事務局
TEL: 03-3219-6172
TEL: 03-3219-6175

現役学生・若手OB・OGの活躍

銀メダル獲得!

～リオ五輪に帯同して～

中央大学陸上競技部コーチ
豊田 裕浩
(H8卒)

リオ五輪400mリレー決勝。

日本チームが銀メダルを獲得し、37秒60のアジア新記録樹立。日本中が歓喜に沸いた瞬間、私はブラジル・リオデジャネイロのオリンピックスタジアムにいました。

南米初となるブラジル・リオでのオリンピックに本学卒業生・飯塚翔太君(H26年卒)が200mと400mリレーの出場権を獲得し、私は飯塚君のコーチとしてリオに帯同させていただきました。

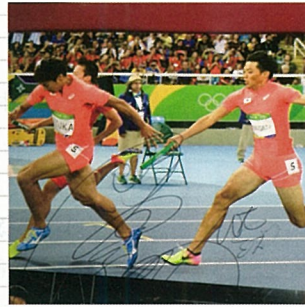
ブラジルは、日本との時差12時間、そして季節も真逆の「冬」という状況の中、日本人にとっては体調管理がとても難しい国であり、さらに事前のニュース報道にもあったようにジカ熱や治安の悪さといった不安要素もありました。

飯塚君は、2012年のロンドン五輪に続き、今回は2度目のオリンピックであり、個人種目の200mで決勝進出という目標を立てて挑んだ予選のレースでした。結果は、まさかの予選落ち。世界とのレベルの差を痛感させられた半面、6月の日本選手権で20秒11(日本歴代2位)という記録を出し、自信を持って挑んだ大会だけに飯塚君も私もショックが隠しきれませんでした。しかし、2日後の400mリレー予選に向けて、飯塚君が前向きに気持ちを切り替えられるよう私もメンタル面でサポートをすることに徹しました。

400mリレー予選、飯塚君は第2走者として出場。日本チームは予選からアジア記録となる37秒68というタイムで決勝進出を果たしました。

リオ五輪 男子400mリレー銀メダル!

飯塚 翔太 (H26年卒)



銀メダルとメダルケース

その翌日、日本中も注目した400mリレー決勝では、バトンパスで危ない場面がありましたが、見事アメリカチーム等を抑えて、銀メダルを獲得。この結果は、日本短距離界にとっても画期的なものであり、日本中に衝撃を与えるような結果であったと思います。飯塚君も第2走者として、日本チームに大きく貢献することができたのではないのでしょうか。

リオ五輪は終わりました。次回2020年の東京オリンピックに向け

て、5年後の飯塚君は29歳です。まだまだ十分に戦える年齢です。飯塚君自身も、個人種目では200mで決勝進出、400mリレーでは「金メダル」という目標をすでに掲げて、トレーニングを再開しています。私もコーチとして、飯塚君が目標達成できるように一生懸命支えていきたいと思っています。

中央大学学員の皆様、どうぞ引き続き、ご支援、ご指導の程宜しくお願い致します。

■松島 愛(まつしま・あい)プロフィール

1977年東京都杉並区生まれ。平成12年中央大学文学部教育学科卒業。

入学した年である平成8年度全日本女子学生選手権大会団体優勝、全日本学生ランキング個人1位から始まり、全日本学生選手権大会総合団体連覇、全日本学生選手権大会50m 3×20種目団体3連覇、関東学生選手権大会総合団体優勝、個人では全日本学生選手権大会2連覇、全日本学生選抜大会2連覇、関東学生選手権大会優勝。

学員体育会より最優秀選手賞、学長賞、体育賞、学員会会長賞、最優秀団体賞、優秀団体賞を受賞。多くの記録を更新した中央大学ライフル射撃部黄金期の主将を務めた。

卒業後は平成13年全日本選手権大会優勝、全日本選抜大会優勝、東日本選手権大会3種目優勝(全種目制

射撃の愛ちゃんはゴルゴ

覇)、全日本クラブ対抗選手権大会2種目優勝、ニュージーランドオークランド大会準優勝。その後数々の優勝を獲得。

現在、選手活動を続けながら日本ライフル射撃協会国体委員や東京都ライフル射撃協会選手強化副委員長として国体選手のコーチも務める。日本体育協会公認コーチ、NRAJ認定C級コーチ、日本ライフル射撃協会公認審判員、東京都公安委員会指定射撃指導員。

9月に行われた「全日本社会人ライフル射撃競技選手権大会@愛媛県内子町」において大会新記録で優勝(写真)。



記録を称える証書

話題の中大バレー部スーパースター

石川 祐 希 (法学部政治学科3年)



へ進学後、1年生エースとしてチームを18年ぶりの全国制覇へと導く。

バレー部秋季リーグ戦応援記



9月17日、中央大学バレー部秋季リーグ応援企画があり、日本体育大学健志台キャンパス米本記念体育館で国士館戦が行われ、年次交流会学員他OB13名が応援参加。

最近石川祐希君が出場する会場は、多くの女性ファンで満杯の状態が続き、半分は非公開戦となっている程の人気である。目前で初めて見た衝撃的な鋭角超速のスパイクは感動的であった。是非、噂のスーパー

スター石川祐希君をご紹介します。1995年愛知県岡崎市に生まれ、両親共実業団スポーツ選手家族の下に育つ。子供時代は野球少年だったが、小4で姉のバレーボール応援に行った時に、監督から声をかけられ初めての試合で衝撃のスパイクを打ちすぐさまスカウトされ、小中高とバレー一筋。

愛知県星城高校2年生で絶対的エース、高校3年ではキャプテンを務め、3大タイトルのインターハイ、国体、選手権を完全制覇、公式戦99連勝、負けなしの高校生活を送る。

中央大学の監督とコーチの学業とバレーを両立させるという丁寧で熱心な指導方針、心地よい多摩キャンパスの雰囲気を入り込んで中央大学へ進学を決めたのだとか。中央大学

団体競技は個人の身体的能力もさることながら、コミュニケーション力や頭を使う才能も重要である。外国人選手との交流や寮生活等でそれを学びながら世界に通用するアスリートとしての風格も育ってきている。これまで空席が目立った大学リーグ会場が超満員、チケット完売など熱気をおび活気がみなぎる。女性誌でも川合俊一以来の女性人気のスーパーエースだが、日本バレーに光を！もっと強い日本バレーにしたいという高い目標を持って日々の練習に励んでいる。世界に羽ばたける中央大学名門復活の希望の星である。

(昭和48年卒 佐藤)

13? 東京杉並支部 松島 愛 (H12年卒)

ライフル射撃とは

松島 愛

ライフル射撃とは、漫画の「ゴルゴ13」をイメージしていただくのが分かりやすいと思います。

50m先にある固定された標的の真ん中(6mm)を拡大鏡のない精密照準器がセットされたライフル銃を使い、5.6mmの弾で射抜く競技。着弾

点を中心に近いほど高得点であり、一発につき10.9点が最高

です。一見単純な競技に思われますが、単純だからこそ難しく、その点が私には魅力を感じられるのです。体のパーツ一つひとつに意識集中してわずかな体の動きを制御し、体のバランスをコントロールしなければなりません。心臓が動いている限り体の揺れを止めることは不可能に近いですが、それをいかに止めて標的の真ん中を撃ち続けるというフィジカルの限界、雑念を振り払い集中し続けるメンタルの限界に挑戦します。競技終了後には、フィジカル、メンタルの両面において疲労困憊ですが、好スコアを残せた場合には、何ともいえない爽快感から疲労のことなどどこかに飛んでいってしまいます。

■学員体育会に感謝

学生時代にモチベーションを保てたのは、個人や団体に優秀な成績を

出した際に、学員体育会より様々な賞をいただいたことでした。学員体育会から応援されていたことが結果に繋がり、現在も選手として続けている原動力でもあり大変感謝しています。

■後輩に伝えたいこと

いつも後輩に伝えている言葉があります。

「中央大学を卒業したら中央大学というファミリーが増える。中央大学ライフル射撃部を卒業したら中央大学ライフル射撃部というファミリーが増える。学員会へ所属すれば学員会というファミリーが増える。ファミリーによってお互いに支え支えられの関係が築け、自身の成長や財産となっているのを実感している。皆さんも積極的にファミリーをつくっていきましょう」と。



入賞者たちと記念撮影(本人・向かって左端)

年次支部協議会便り



全体会議出席者

平成28年5月14日全体会議を開催、執行部の新役員を選出、松木代表幹事から新代表幹事には白門45会相場有二支部長が選出され、今後の力強い抱負の挨拶があった。

年次支部協議会の27年度事業報告、決算報告、28年度事業計画等

が半澤勉新事務局長(白門46会支部長)から報告され、各委員会代表からも同様に今年度の事業計画の概要が報告された。新学員交流委員長には、57年ネット支部の浜田英明支部長、新学生支援委員長には平成25支部の岩倉史門氏が就任し、新

執行部が発足し、記念館プリアールにて交流懇親会を開催した。

報告&今後の予定

(実施済の内容詳細は次号で紹介)

- 年次支部協議会全体会
2016年12月17日、2017年3月11日開催予定
- 学員交流委員会
9月17日 バレー秋季リーグ戦応援(7ページ参照)
1月21日 50年代以降交流懇親会
- 大学支援委員会
10月8日 GO GLOBAL JAPAN 学内選考会 英語プレゼンテーション大会(国際センター主催)実施済
10月14日 講演会
10月下旬 英語スピーチコンテスト首都圏大学決勝大会
11月12日 経済学部ゼミ連合会プレゼンテーション大会
12月 箱根駅伝予選会通過後、箱根大平台にて横断幕設置
- スポーツ応援委員会
10月15日 箱根駅伝予選会(立川)
- 学生支援委員会
11月頃 プレイメント予定
1月下旬 進路相談会予定

のホームカミングデー卒業記念式典で再会するのは大変嬉しくあらためて卒業おめでとう! おかえりなさい! と心から思います。

(広報部長 S48年卒 佐藤愛子)

学員交流バーベキューパーティ

学員交流委員会のイベントとして、各年次支部をまたいだバーベキューパーティを7月30日に実施しました。当日は夏の暑い盛りで天気もよく青空が広がっている天候でした。当然気温は35度近くまで上がるほどの蒸し暑さです。

現地は、千葉県房総半島外房にあるJR勝浦駅から車で10分ほどの場所でした。会場である里庭桂花(さとにわ・KEIKA)は、小さな果実園ガーデンであり、白門58会初代会長である内村さんプロデュースで本年4月にOPENしました。周りは田畑に囲まれた自然豊かな景観で、ガーデン内には小さな喫茶店や宿泊者用の古民家が完備された素敵な空間でした。

開始時間15時を廻ると参加者全員が揃い、早速乾杯。冷たいビールと海の幸アワビやおいしい牛肉のバーベキューをいただき、暑い最中ではありましたが非常に贅沢なひと時を過ごしました。開始早々から宴



もたけなわ状態で気がつくとも最終電車も過ぎています。当初は日帰りを予定していましたが、帰りそびれてしまいガーデン内の古民家に宿泊することになりました。

古民家内には特に冷房がある訳ではないのですが、陽が沈むと窓を開けているだけで風が通り涼しく感じられ、夜中になると肌寒いほどでした。これも周りは田畑や山に囲まれており、海にも近い大自然の中に居る環境だからなのだろうと感嘆しました。

翌朝は海の近くの朝市まで車で連れて行ってもらい、その後にJR勝浦駅まで送って頂きました。

今回は参加者少数でしたが、来年も同じ企画があればまた参加してみたいものです。(平成元年卒 小川 学)

はずだった卒業生諸君は当時どんな想いであったでしょうか。日本中に悲しみが広がり混乱状態の中、やむを得ない状況を受け止めて新しい世界へ巣立っていた貴方達が、5年後

編集後記

▶2011年3月11日に世界中を震撼させた東北大地震が起き、中央大学は苦渋の決断で半月後の卒業式を中止しました。晴れて卒業式を迎える

《年次支部ニュース 第6号》 2016年10月10日 発行

発行者/中央大学学員会年次支部協議会
発行人/相場 有二
編集/年次支部協議会広報部

〒101-8324 東京都千代田区神田駿河台3-11-5 中央大学学員会事務局気付
TEL 03-3219-6175
印刷所/株)ディスカバリー